

いるのは問題ではないか。

また、経費節減で借地の駐車場を減らしている中、公社の土地購入のための借金には毎年金利がかかっている。早急に売却して返済にあてるべきではないか。

答 中央入場門に近く好立地のため購入を依頼した。買い戻すという約束の中で使わせてもらっている。ファンには好評だが、他の駐車場でも代替できる状況のため、よい買い手があれば売却もやむを得ない。

伊藤勝美（公明党）

AEDの普及啓発の推進を

問 心室細動による心停止者の救命に効果があるAED（自動体外式除細動器）が一般の人にも使用できるようにになった。積極的に設置導入すべきと考えるが、市消防本部の対応と公共施設での設置、普及啓発活動の推進について伺う。

答 消防職員に対しては、今年度中にAED使用のための講習を行う。一般



の人には講習義務はないが、正しい知識で使用してもらうため、普通救命講習などの機会に使用講習を行っていききたい。公共施設や集客施設等への配備も今後必要となると考えているが、近々示される国の指針を踏まえて、消防行政全体の中で検討していききたい。

白井邦男（市政クラブ）

主要幹線道路の早期整備を

問 交通渋滞緩和のため、国道247号中央バイパスの全線開通、23号蒲郡バイパスの早期着工が望ま

れる。見通しはどうか。また、その接続となる豊岡大塚線についても伺う。

答 中央バイパスは、平成二十二年度の全線開通を目標に、一年でも早く開通できるように積極的に努力している。蒲郡バイパスはまだ事業化されていない区間については、機会あるごとに国に対して要望活動を行っている。また、バイパス区間内の二市二町で効果的な要望活動のための協議会的組織の準備をしている。豊岡大塚線は、県道昇格に向けて御津町と意見調整を図り、県へ要請したい。

大場久充（市政クラブ）

新消防庁舎と広域消防について

問 将来予定されている新消防庁舎建設の際に、宝飯郡の幾つかの町との広域消防を考えてはどうか。

答 うまく活用すればメリットがあるとは思いますが、組織・設備等見直しも必要で、相手方のある話である。一度、状況把握をしたい。

蒲郡市消防本部



市民病院に地方公営企業法の全部適用を

問 市民病院の経営改革のため、現在一部適用の地方公営企業法を全部適用とすべきではないか。

答 全部適用は、労務管理や自主採算性と公共性との調整等多くの問題もある。県下公立病院の状況を見ながら検討したい。

鎌田篤司（新政クラブ）

特殊教育指導員・語学指導補助員の増員を

問 今年度新たに配置された特殊教育指導員や昨

年度からの語学指導補助員は、きめの細かい教育のために大変良い制度である。まだ不足していると思うが、人員は足りているのか。

答 ゆとりある指導、子供たちへの確かな支援のために、その増員を切に要望しているところである。

身分証明としての市民証の周知徹底を

問 市民証が、市内の金融機関や郵便局で身分証明として通用しなかった例がある。通用する旨、周知徹底すべきではないか。

答 金融機関等に対して、再度周知を図りたい。



市民の希望者に平成12年11月から発行されている蒲郡市民証